

令和6年5月8日

中村明一（作曲家・尺八演奏家）先生 特別授業について
「音楽家の人生をプロデュースする」

1. 日 時 令和6年8月31日（土）10:45～12:25（途中休憩あり）

（8月30日（金）18:00 リハーサル、東武ホテル泊）

2. 場 所 宇都宮短期大学附属高等学校1号館7階合奏室（PC、ピンマイク使用）
または須賀栄子記念講堂大ホール
宇都宮市睦町1-35 Tel 028-634-4161（代）

3. 対 象 高校音楽科1～3年生（全員）56名・短大音楽科（全員）38名
ピアノ、管弦打楽器、声楽、邦楽、電子オルガン、ミュージカル、教育音楽専攻コース
音楽実技教員（希望者）

4. 内 容 音楽を仕事とすることー音楽への途の歩み
密息・倍音の研究紹介、実演等

5. 中村明一先生のプロフィール

東京学芸大、洗足学園音楽大学大学院、桐朋学園芸術短大、山梨学院
大学講師。朝日カルチャーセンター講師。

日本現代音楽協会会員。明暗流・琴古流尺八以心会主宰。

私立武蔵中学・高等学校、横浜国立大学工学部応用化学科卒業

横山勝也師、多数の虚無僧尺八家に尺八を師事。NHK 邦楽技能者育成会卒業。米国パークリー音楽大学にて作曲とジャズ理論を学
び最優等賞を得て卒業。米国ニューイングランド音楽院大学院修士課程作曲科及びサード・ストリーム科で奨学生として学ぶ。

独自に開発した方法による「循環呼吸」、永年の探求により自ら究めた日本古来の呼吸法である「密息」を用い、「倍音」を自在
に操る尺八奏者。また、多重音及び声と楽器音を同時に（異なるメロディを）演奏する演奏家。

虚無僧に伝わる尺八音楽の採集・分析・演奏をライフワークとしつつ、ロック、ジャズ、現代音楽、即興演奏、コラボレーション
等に幅広く活動。NHK 大河ドラマ「天地人」の音楽（尺八演奏）を担当。

外務省・国際交流基金の派遣などにより、ベルリンフィルハーモニーホール（ベルリン）、クイーンエリザベスホール（ロンド
ン）、リンカーンセンター（ニューヨーク）、ブルーノート（ニューヨーク）、ケネディセンター（ワシントンDC）などに
出演。また、モントルー・ジャズフェスティバル（スイス）にて日本を代表するジャズアーティストとして紹介されるほか、フェス
ティバル・ド・サンローラン・ルヴィエイク（フランス）、パリ日本文化会館主催フェスティバル「ジャズ・イン・ジャパ
ン」、ラビーニア・フェスティバル（シカゴ）、トランソニック現代音楽祭（ベルリン）、フェスティバル・バンクーバー（カナ
ダ）、イスタンブール音楽祭（トルコ）、クフモ音楽祭（フィンランド）など海外からの招聘を受け、世界40か国以上、150都市
余で演奏。

CD『虚無僧尺八の世界 江戸の尺八 琴古流 鶴の巣籠』（ビクター）など14枚をリリース。

日本コロムビアよりリリースしたアルバム『虚無僧尺八の世界 薩慈』により平成11年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞および
コロムビア・ゴールデン・ディスク賞受賞。ビクターよりリリースしたアルバム『虚無僧尺八の世界 北陸の尺八 三谷』により平
成17年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞。第8回リサイタル「根柢派錦風流を吹く」により第19回松尾芸能賞受賞。作曲家と
しても活動し、『蒼海波——二十絃箏と十七絃箏のための』の作曲により第18回文化庁舞台芸術創作奨励賞受賞。

NHK、ドイツ国营放送、フランスのラヴェル弦楽四重奏団、フィンランドのジャン・シベリウス弦楽四重奏団、ドイツのムン
ク・トリオ、米国のミュージック・フロム・ジャパンなど、各方面より委嘱を受け、作品多数。

『密息で身体が変わる』（新潮社）、『倍音一音・ことば・身体の文化誌』（春秋社）、『あの人の声はなぜ伝わるのか』（幻冬
舎エディション）、『日本人の呼吸術』（BAB Japan）、『日本音楽の構造』（ARTES）等。

